

地震火山観測技術交流会 開催のお知らせ

2016 年 8月

総合技術研究会 2017 東京大学

実行委員長 栄 慎也

◆開催技術分野と開催テーマ

- ・第6分野（フィールド計測・農林水産海洋技術分野）
- ・地震や火山の観測、実験、分析に関する所内施設ならびに所蔵する地震学黎明期からの歴史的地震計の展示（一部動態展示）を紹介し、意見および情報の交換を行います。

◆開催日程、人数、会場、世話人

- ・日程：2017年3月8日（水） 14:00～17:00
 - 13:45～14:00 受付
 - 14:00～14:15 地震研究所および技術部紹介
 - 14:15～16:45 地震研究所内施設・展示見学
 - 16:45～17:00 質疑応答、意見交換
- ・人数：先着 20 人
- ・会場：東京大学地震研究所 1 号館
 - 住所：東京都文京区弥生 1-1-1
 - 電話：03-5841-1882（渡邊）
 - 地震研究所アクセスマップ：<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/access/>
- ・世話人：渡邊篤志（技術専門職員）、宮川幸治（技術専門職員）

◆応募方法、締切日

- ・E-mailにて atsushi@eri.u-tokyo.ac.jp までお一人ずつ申し込み下さい。
- ・お申し込みの際はE-mail 件名を【技術交流会申込】として下さい。
- ・応募受付開始は10月3日（月）とします。
- ・申し込みの締め切りは2017年1月31日（火）と致します。
- ・参加の可否は、折り返しE-mailにて連絡差し上げます。

◆会場までの主な交通案内

- ・東京駅より
東京駅 —（東京メトロ丸ノ内線）→ 後樂園駅 —（東京メトロ南北線）→
東大前駅 —（徒歩約 5 分）→ 地震研究所
- ・品川駅より
品川駅 —（JR）→ 新橋駅 —（東京メトロ銀座線）→ 溜池山王駅
—（東京メトロ南北線）→ 東大前駅 —（徒歩約 5 分）→ 地震研究所



◆地震研究所の紹介

地震研究所は、大正 12 年（1923 年）に発生した関東大地震を受けて大正 14 年（1925 年）に東京大学に附置されました。東京大学では医科学研究所に次いで 2 番目に歴史のある附置研究所です。地震および火山噴火現象の科学的解明とそれらに起因する災害の予防と軽減の方策を探求することを永遠の使命として、固体地球科学を主軸に様々な観測や実験、調査を行って研究活動を進めています。東京の本所の他に、3 か所の有人観測所、12 か所の無人観測所、200 か所を超える地震・火山・地殻変動・地磁気などの定常・準定常観測点を展開するとともに、大きな地震や火山噴火が発生した際は全国の大学や関係機関と協力して臨時観測・調査を実施しています。また、岩石の破壊や合成などの室内実験や、採取した試料の成分分析など地球化学的な研究も行っています。

今回の技術交流会では、地震研究所と技術部の紹介および以下の 6 施設を見学する予定です。

- ・地球化学分析室
- ・地震研究所 1 号館免震構造
- ・MeSO-net 弥生地震観測点
- ・海底地震計実験室
- ・高温高圧実験室
- ・地震計博物館